

THE HOKURIKU INDUSTRIAL ADVANCEMENT CENTER

HiAC NEWS

ハイアック・ニュース

一般財団法人 北陸産業活性化センター会報誌

vol.112



HIAC NEWS

INDEX

- 01 2023年度の新たな取組
『北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会』の設置
- 03 2022年度 事業実績の概要
- 04 2023年度 事業計画の概要
- 05 新賛助会員のご紹介
- 06 北陸RDX活動報告(2023.4~2023.9)
- 07 その他活動報告(2023.4~2023.9)
- 10 賛助会員ズームアップ「株式会社 熊谷組 北陸支店」



◎表紙画像 [写真提供：株式会社 熊谷組 北陸支店]

福井県立恐竜博物館

世界三大恐竜博物館の一つ『福井県立恐竜博物館』は、2023年7月14日にリニューアルオープンしました。

熊谷組 北陸支店は、リニューアルに伴う増築工事を手掛けました。

2023年度の新たな取組 『北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会』の設置

1.研究会の開催趣旨

フェムテックとは、「Female(女性)」と「Technology(テクノロジー)」を掛け合わせた造語で、女性が抱える健康の課題をテクノロジーで解決する製品やサービスを示します。

北陸地域は、これまで医薬品、機能的食品、医療機器などの分野で産業集積を形成し、地域経済の成長を推進してきました。しかし、フェムテック領域は未開拓の市場であり、この分野の産業集積を構築することが地域経済と女性の生活の質向上に貢献すると期待されています。

女性の健康意識向上や性教育、出産や子育て支援、生理や更年期のトラブルへの対策が重要視されています。フェムテックは女性の健康や生活に直接影響を与える技術とサービスを含み、地域の知的資源を活用して、新しい技術をフェムテック製品やサービスに展開し、市場に投入することが経済的な価値創出につながります。

フェムテック産業は、国際的にも注目されており、北陸地域が国内外で競争力を持つことを目指すことで、国際的なトレンドや市場動向に適応した、技術やサービスの革新を促進できます。

北陸地域にフェムテック産業の集積を実現することを目的に、女性の健康に関する様々な社会的課題へのソリューションを提供するフェムテックの事業化を通じて、新たなビジネスチャンスやイノベーションの創出、地域経済の発展と雇用創出を考えます。

2.研究会のスケジュール(全4回)

	開催日時	開催場所	テーマ
第1回	7月12日(水) 10:00~11:50	石川県庁会議室	女性のウェルビーイング実現に向けた課題 等
第2回	8月24日(木) 10:00~12:00	オンライン	フェムテック事業化を通じた産業集積に向けた取組 等
第3回 (予定)	10月13日(金) 10:00~12:00	オンライン	北陸地域におけるフェムテック産業集積の具体策 等
第4回 (予定)	11月24日(金) 10:00~12:00	石川県庁会議室	議論のとりまとめ

3.研究会の委員

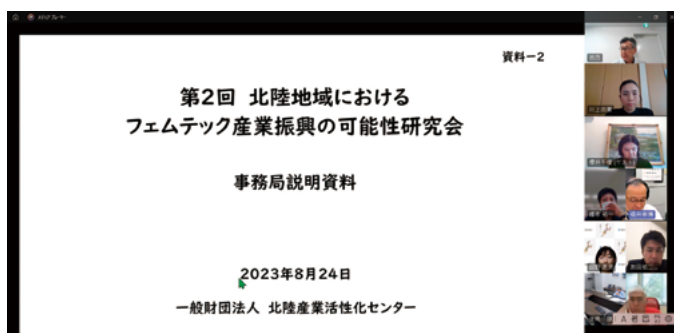
[敬称略]

委員長	西根 英一	株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長 事業構想大学院大学 特任教授
委員	川上 由夏	株式会社大本久盛館アロマ蒸留所(EarthRing) ディレクター
委員	櫻井 千佳	特定非営利活動法人Team DiET 認定特定非営利活動法人 がんとむきあう会 副理事長
委員	進藤 哲次	株式会社ネスティ 代表取締役社長
委員	篁 俊成	金沢大学医薬保健研究域 医学系教授 石川県次世代ヘルスケア産業協議会長
委員	西垣 淳子	石川県副知事
委員	長谷川 清	DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社 シニアマネージャー
委員	日野 恵美	北陸経済連合会 課長
委員	前田祐二郎	東京大学医学部附属病院 バイオデザイン部門長 プレモパートナー株式会社 共同創業者・取締役CSO
委員	松原 宏	福井県立大学 地域経済研究所長
委員	三浦 雅一	北陸大学 理事・薬学部教授
委員	森田 弘美	株式会社グループフィリア 代表取締役社長

第1回研究会の様子



第2回研究会の様子



2022年度 事業実績の概要

1. プロジェクト実施に必要なコンサルティングおよび支援活動

(1) 技術アドバイス、コーディネート活動

- JAIST特任教授(産学官連携本部)として派遣(週1回)
- コーディネーター(事業推進担当)としての活動
- 各種外部委員等の委嘱業務
 - ・JAIST イノベーションプラザ運営委員
 - ・JAIST ベンチャー・ビジネス研究課題選定・評価委員会委員
 - ・JAIST 超越バイオメディカルDX研究拠点 産学官連携推進会議産学連携推進委員
 - ・金沢工業大学 DXリスキル推進委員会委員
 - ・金沢工業大学 金沢市近郊私立大学等の特色化推進プラットフォーム運営委員
 - ・金沢医科大学研究推進センター非常勤講師
- 新型コロナウイルス検出キット販路開拓支援
- 能登珪藻土を活用した電気ピザ窯の開発および販路開拓支援
- 社史製作企業のAI導入支援
- 鋳物メーカーの販路開拓支援
- 電機設備販売企業の建築設計分野へのAI導入支援

(2) 北陸3県のヘルスケア産業推進

- 石川県次世代ヘルスケア産業協議会への支援 [6回]
- 北陸ヘルスケア産業推進連絡会を開催 [3月]

(3) 北陸地域における工作機械を中心とした産業高度化連携支援計画

- 2021年度における承認連携支援計画の実施状況報告書を提出⇒支援事業の実績件数 3件(計画件数 3件)
- 北陸3県のIoT、AI相談窓口の情報交換会を開催 [11月]

(4) デジタルシミュレーション人材育成(工作機械産業のDX支援)

- 「2022年度 工作機械企業向けデジタルシミュレーション研修」を開催 [2回]
- 「工作機械におけるデジタルシミュレーション技術研究会」を開催 [2月]

(5) 国等の事業への支援(共催、後援、協賛) [5件]

2. 新事業創出助成事業

- 網善商店「かぶら寿し乳酸菌を使用したお米ヨーグルト(麹甘酒ヨーグルト)と「腸活スイーツ」の開発、及び「D to C」プラットフォームの構築」⇒北陸技術交流テクノフェアとMatching HUB Hokuriku2022へ出展
- 北酸株式会社「地域主導のカーボンネガティブを実現する、ロータリ式小型反応炉を用いた熱炭併給事業開発」

3. 国等の委託・補助事業

(1) 内閣官房(厚生労働省、国土交通省) 関連事業

- ウィズコロナ時代の実現に向けた主要技術の実証・導入に係わる事業企画 下水サーベイランス技術の開発
事業概要: 下水中のウイルス検査・監視により感染拡大防止につなげる下水サーベイランス技術の開発・実証を行う。
- 参画機関はBioseeds株式会社、北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学、東京大学、当財団
- 三菱総合研究所ビル(東京)にて開催された成果報告会において、研究成果として「現場において60分で検出可能な下水中新型コロナウイルスモニタリング手法」の展示を実施

(2) 経済産業省関連事業

2022年度 産学融合拠点創出事業(産学融合先導モデル拠点創出プログラム)

「北陸RDX~DXとESG投資による次世代への飛躍~」

事業概要: 北陸地域の産業基盤とDX・ESG投資の融合により地域産業の高度化と新産業創出を導く産学官融合のRDX(Regional Digital Transformation)拠点を形成する。

- HDxA総会 [2回]
- ESGファイナンスラボ [3回]
- RDX人材育成プログラム [10回]
- 中間報告会

4. 普及啓発活動

(1) 技術シーズ(研究成果)の発表会等の開催

- イノベーションシーズ講演会 [11月]
産業技術総合研究所の技術シーズ紹介

(2) 講演会・セミナー等の開催

- 北陸産業活性化フォーラム [8月]
- 講演
 - ①「産学連携にあたり~知的財産権の取扱いが関連する契約を中心に~」
講師: 県立広島大学准教授 川畑 哲郎 氏
 - ②「障害者による粗飼料生産での機械利用とヒツジ生産を支援する技術開発について」
講師: 石川県立大学特任教授 石田 元彦 氏
- 施設見学
石川県立大学生物資源工学研究所、食品科学科 他
- バイオデザインワークショップ [1月]
内容: デザイン思考およびバイオデザインの概要、ニーズ調査、コンセプト選定、プロトタイプングに関する講義と演習
講師: 東京大学医学部附属病院 バイオデザイン部門

(3) 会報誌の発行

- HIAC NEWS110号 [9月]
- HIAC NEWS111号 [3月]

(4) 展示会への出展

- 北陸技術交流テクノフェア [10月]
- Matching HUB Hokuriku [11月]

5. その他

- 全国地域技術センター連絡協議会 [2回]

2023年度 事業計画の概要

1. プロジェクト実施に必要なコンサルティングおよび支援活動

(1) 技術アドバイス、コーディネート活動

産学官金と連携し、伝統産業、高機能新素材、ヘルスケア等の製造業を中心に、北陸の優れた独自技術によりイノベーションを生み出し、新たなビジネスチャンスを創出する事業について支援する。具体的には、コーディネータによるアドバイスや企業・大学間等の技術シーズのマッチングを他機関と連携して展開するとともに、国や自治体の補助金制度も活用し、地域企業における事業の高度化に向けたハンズオン支援を実施する。

(2) 北陸3県のヘルスケア産業推進

ヘルスケア産業に関わる北陸3県連携の場として、北陸ヘルスケア産業推進連絡会を開催し、各県の情報交換、国等の委託・補助事業への申請に向けた協議を実施する。

2023年度は、「北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会」を設置し、上記連絡会における3県ネットワークを活用することにより、働く女性の健康課題の解消に寄与し、女性活躍を推進するサポートサービス・製品の創出に向けた協議を実施する。

(3) デジタルシミュレーション人材育成

企業のデジタル化支援の一環として、北陸に集積している工作機械分野におけるデジタルシミュレーション技術の向上と適用拡大により、生産性向上や業務革新を支援する。具体的には、過去4か年の実績を踏まえ、工作機械企業を対象に、企業のニーズを反映したカリキュラムによる「デジタルシミュレーション研修」を実施する。

なお、予算は後述の経済産業省 産学融合拠点創出事業における補助金を充当する。

(4) 国等の事業への支援

国、地方自治体、大学、地域団体等が主催または実行委員会を組織して実施する事業で、北陸地域の経済・産業の活性化に寄与する事業について、共催、後援等の支援を実施する。

2. 新事業創出助成事業

ベンチャーを含む北陸地域の企業・大学において、実用化を目指す事業や製品開発に対する助成を行う事により、新産業創出に繋がる地域企業・大学の取組みを支援する。

2023年度は、域内における起業や新事業の立上げを促進するため、採択件数の見直し等により支援体制を強化する。

3. 国等の委託・補助事業

(1) 内閣官房（厚生労働省、国土交通省）関連事業

2022年度の「ウイズ・コロナ時代の実現に向け

た主要技術の実証・導入に係る事業」の【領域3：下水サーベイランス技術の開発】において採択を受けた「下水中の新型コロナウイルス検出・監視により感染拡大防止につなげる下水サーベイランス技術の開発」の実績を踏まえ、2023年度も引き続き同事業への申請を目指し、今後発生しうる新興・再興感染症および未知の感染症流行に備えるため、結核など新型コロナウイルス以外の感染症にも適用可能な下水サーベイランス技術の開発、活用について検討を進める。

(2) 経済産業省関連事業

2021年度の産学融合拠点創出事業において、当財団が代表幹事機関として採択された「北陸RDX ～DXとESG投資による次世代への飛躍～」に引き続き取り組み、北陸地域の産業資源とDXを組み合わせて次世代に向けた新産業を生み出す「Regional Digital Transformation (RDX)」を推進する。

なお、2023年度中には中間審査が予定されていることを勘案し、5年間の事業期間終了後の自立化に向けた検討を進めていく。

4. 普及啓発活動

(1) 技術シーズ（研究成果）の発表会等の開催

産学官連携による研究開発を推進する一環として、国立研究開発法人産業技術総合研究所の技術シーズ（研究成果）について発表会等を開催するとともに、北陸地域企業とのマッチングや当財団の活動について理解を深めてもらう。

(2) 講演会・セミナー等の開催

北陸地域の産業活性化のための課題や当財団の取組みについて理解を深めてもらうため、講演会・セミナー等を開催する。

2022年度に試行的に実施したバイオデザインワークショップ*について、実施後の受講者アンケートの結果を踏まえ、2023年度も継続実施する。

※スタンフォード大学で開発され、ビジネスにイノベーションをもたらす手法であるデザイン思考を用いて、ニーズ探索から事業化に至るまでのステップをカバーする実践的な人材育成プログラム

(3) 会報誌の発行

賛助会員や関係先を対象に、当財団の事業活動状況や産業の活性化に資する情報提供、賛助会員の事業や製品紹介等に活用するため、会報誌を年2回発行する。

(4) 展示会への出展

北陸3県において開催される展示会やマッチングイベントに出展し、当財団の事業についてPRするとともに、支援する企業等の製品・サービスを展示することにより販売促進やマッチングに資する。

新賛助会員のご紹介

有限会社小畑製紙所

【代表者】 小畑 明弘

【事業内容】 機械抄きによる越前和紙の製造

【住所】 福井県越前市大滝町23-22

【設立】 1963年7月1日

【資本金】 380万円

【従業員数】 8名

【当社について】

当社は、1923年の創業以来、品質第一を目標として、創業時は、襖紙や証券用紙を手漉きで製造してきました。1962年に抄紙機械を導入し、証券用紙の量産体制を確立しました。その後、時代に適合した紙づくりを積極的に進め、ホログラム入り証券用紙、ICチップ入り和紙を開発生産し、近年では、環境和紙、エシカルペーパー(越前蕎麦殻・芝・バカス・ラベンダー・バナナ・ホタテ・木屑・落花生殻etc)の生産や漆喰和紙壁紙の生産を手掛けています。

また、500年～1000年間品質保持できる和紙を生産できる様邁進しております。



漆喰センス



漆喰壁紙



エシカルペーパー

合同会社株坂商事

【代表者】 代表社員 中川 宏

【事業内容】 DX自動販売機開発、透析診療所向け電子カルテ、動物病院オンライン診療アプリ、ウルトラファンバブル・天然温泉源泉、自立自走式AIロボットの販売および各種コンサルティング

【住所】 富山県南砺市松木147番地1

【設立】 2023年8月

【従業員数】 1名

【URL】 <https://kabuzaka.com>

【当社について】

当社は、水とヘルスケアに関連する新規事業開発のコンサルティングをおこなう目的で2019年10月に創業し、2023年8月に合同会社を設立しました。

国内の深刻な社会問題である少子高齢化、労働人口の減少、働き方改革、過疎化における医療難民、更にコロナ禍における非接触非対面化などの生活環境変化において、従来とは異なる生活様式に適應する仕組みを新技術やデジタル化によって実現することとした、事業開発コンサルタントです。

2023年にECショップ連携自動販売機を独自で開発し、各商材販売可能な自動販売機を遠隔での在庫管理・販売管理はもちろん、外国の方を含めた商品購入者の利便性向上とともに、ECショップ連携自動販売機における購入履歴ビックデータを販売者の収益増に活用するサービスを提供することで、北陸から全国に向けて前述の各種社会問題の解決に貢献し、日本を元気にしていきます。

Commercial & consulting service



KABUZAKA

北陸RDX活動報告 2023.4 ▶ 2023.9

北陸DXアライアンス(HDxA)第6回総会

経済産業省のJ-NEXUS産学融合先導モデル拠点創出プログラムにおいて、北陸RDXの最高意思決定機関である北陸DXアライアンス(HDxA)の第6回総会を5月19日に開催しました。

前年度の推進計画の実績報告、2023年度に取り組む新たな推進計画の概要、RICHの立ち上げに向けた事業計画の紹介の後、活発な意見交換をしました。

- 【開催日】** 2023年5月19日(金)
【開催場所】 ホテル金沢 ※オンライン併用
【参加者】 60名
【内容】 R4年度事業実績報告
・主な活動実績と推進計画の状況
・支出実績
R5年度事業計画
・予算概要
・新規推進計画
RICH事業計画

■HDxAの構成

- 会長：**北陸経済連合会 会長 金井 豊
副会長：富山大学長 齋藤 滋
金沢大学長 和田 隆志
福井大学長 上田 孝典
北陸先端科学技術大学院大学長 寺野 稔
議長：総括エリアコーディネーター 井熊 均 他



第6回ESGファイナンスラボ

金融機関との意見交換の場である第6回ESGファイナンスラボを、6月1日に開催しました。

井熊総括エリアコーディネーターによる新規推進計画の紹介の後、担当上級エリアコーディネーターが補足説明し、金融機関と意見交換をしました。また、後日、金融機関と個別に意見交換し、支援策を議論しました。

- 【開催日】** 2023年6月1日(木)
【開催場所】 ホテル金沢 ※オンライン併用
【参加者】 28名
【内容】 ・新規推進計画の紹介
・意見交換

■参加者(支援側)

- 【参画機関】** 日本政策投資銀行、商工組合中央金庫、北陸銀行、北國銀行、福井銀行
【協力機関】 三井住友銀行、北陸電力ビジネス・インベストメント、日本政策金融公庫、森・濱田松本法律事務所
【オブザーバー】 金融専門家



その他活動報告 2023.4 ▶ 2023.9

『CAEユニバーシティ 特別公開フォーラム2023』において講演

2023年8月4日(金)、アキバプラザ(東京都千代田区)にて、サイバネットシステム株式会社が主催する「CAEユニバーシティ 特別公開フォーラム 2023～学びの新時代！多様化する教育の在り方」が開催され、当財団の福井常務理事が「北陸地域の工作機械産業におけるデジタルシミュレーション技術向上に向けた取組み」と題して講演を行いました。

本フォーラムでは、多様化するものづくりを取り巻く環境でのCAE教育・人材育成のヒントを探る場として企画されたもので、北陸地域に集積している工作機械産業は、個々に高い技術力と独自の製品群を有し、地域経済を牽引している一方、大手企業と比較して経営規模が大きいことから、当財団では、北陸の工作機械産業の国際競争力を高めるため、経済産業省の委託事業などにより、約5年間にわたってデジタルシミュレーション技術に関わる人材育成を中心に支援に取り組んできた内容について紹介しました。



『実務者向けデジタル人材育成講座』の開講

2020年～2022年まで開講し、好評を得ております「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」の内容を一部バージョンアップしたオンライン講座「実務者向けデジタル人材育成講座」を本年も開講しました。

今回も、国立大学法人富山大学のご協力をいただき、DX(デジタルトランスフォーメーション)時代に必須のデータサイエンスの全体像を知ることがを目的に、一般的な統計学を中心とした講座とは違い「データサイエンスで何ができるのか」、「どのようなツールがあるのか」など、実務者が直接役立つ内容を念頭において、講義と演習を行いました。今回は、社会人が受講しやすいように、講座プログラムを全6回から全4回に再編成し、当日に受講できなかった人や復習のために、講座の録画動画も配信しました。また、話題となっている生成AI(ChatGPT)も取り上げました。

【開催日】 2023年7月5日(水)・7月12日(水)・7月19日(水)・7月26日(水)

【共催】 一般財団法人北陸産業活性化センター、北陸経済連合会

【後援】 富山大学

【参加者】 71名(講義・演習 67名、講義のみ 4名)

【講師】 富山大学 名誉教授・特別研究教授 中川 大 氏(第一種情報処理技術者)

【プログラム】

開催日	各回の講座テーマ	
第1回 7月5日(水)	講義	講座概要・データ収集・分析・プレゼンテーション
	演習	データベースの作成と分析
第2回 7月12日(水)	講義	ビジュアル系デジタル技術
	演習	ビジュアル系デジタル技術の応用
第3回 7月19日(水)	講義	プログラミングとAI・機械学習
	演習	プログラミングの体験
第4回 7月26日(水)	講義	センサー・通信・IoT
	演習	AIを実際に使ってみる

技術アドバイス・コーディネート活動の実施状況

株式会社若野鑄造所(富山県高岡市)では、今後需要拡大が見込める新製品製造には、老朽化している電気炉の更新が必要でした。資金を確保するため、「令和4年度経済産業省事業再構築補助金」の申請を支援し、採択されました。

この程、進めてきました電気炉更新工事が完了し、8月21日に神事と火入れ式が執り行われました。



神事



火入れ式

『新事業創出助成』の採択先決定

北陸地域における産業の高度化及び新産業の創出等に資するため、2021年度から企業や大学等が実施する3年以内の実用化・事業化を目指す申請に対して、『新事業創出助成』を行っています。

今年度も外部の審査委員を交えた厳正な審査を行い、13件の応募の中から、以下の3件を採択しました。

申請概要(タイトル/申請代表者/住所)	申請内容
ECショップ連携自動販売機事業が各種国内の社会問題やインバウンド対応の解決策となる 合同会社株坂商事 代表社員 中川 宏 (富山県南砺市)	ECサイトを経由することで、現金不要、高セキュリティ、多言語対応などを実現した自動販売機を過疎地域の住民向け無人店舗などとして活用する事業を提案
耐久性と印刷性を兼ね備えた超高耐久性越前和紙の開発 有限会社小畑製紙所 代表取締役 小畑 明弘 (福井県越前市)	高い耐久性を持つ和紙の特性を活かし、印刷に適した和紙の組成、高耐久性インクなどを開発することで、日本のサブカルチャーであるマンガの原画の500年以上の長期保存事業を提案
ベッドサイド型ブレイン・マシン・インタフェースによる脳卒中片麻痺のためのリハビリテーションとその実装 公立小松大学 教授 橋本 泰成 (石川県小松市)	使用者の脳活動から使用者の意図を読み取って電動車いすなどを操作するブレイン・マシン・インタフェース(BMI)技術を用いた、急性期脳卒中患者向けリハビリテーションシステムを提案

その他のお知らせ 2023年10月以降の主な行事予定

行事名	開催日	開催場所
北陸産業活性化フォーラム	10月6日(金)	ホテル金沢
第3回北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会	10月13日(金)	オンライン
北陸技術交流テクノフェア2023【出展】	10月19日(木)~20日(金)	福井県産業会館
T-Messe2023富山県ものづくり総合見本市【出展】	10月26日(木)~28日(土)	富山産業展示館(テクノホール)
Matching HUB Hokuriku 2023【出展】	11月9日(木)~10日(金)	ANAクラウンプラザホテル金沢
デジタルシミュレーション研修	11月20日(月)~21日(火)	北国ビルディング
第4回北陸地域におけるフェムテック産業振興の可能性研究会	11月24日(金)	石川県庁
北陸DXアライアンス(HDxA) 第7回総会	12月	金沢市内
バイオデザインワークショップ※	2024年1月23日(火)~24日(水)	北国ビルディング
第3回 北陸ヘルスケア産業推進連絡会	3月	オンライン
第39回 理事会	3月	金沢市内
第32回評議員会	3月	金沢市内

ホームページでも各種講演会やセミナーなどを随時ご案内しております。ぜひご覧ください。

※バイオデザインワークショップの開催予定について

昨年度、好評であったバイオデザインワークショップを本年度も開催します。

東京大学医学部附属病院バイオデザイン部門の先生をお迎えし、ニーズを探りながら、解決に向けたアイデアを出し合い、プロトタイプ開発やその検証を行い、当初から事業化の視点を取り入れ、臨床現場で本当に必要とされる商品・サービスの開発手法やそのための考え方を学びます。

本年度は以下のとおり予定しております。詳細が決まりましたら当財団のホームページ等でご案内いたします。ぜひご参加ください。

【日 時】 2024年 1月23日(火) 13:00~17:00、
1月24日(水) 9:00~12:30

【場 所】 北国ビルディング(金沢市)



昨年度の様子

株式会社 熊谷組 北陸支店

創業 1898年(明治31年)1月
 所在地 石川県金沢市広岡2丁目13番5号
 資本金 301億円
 従業員 全社2,926名(北陸支店196名)

事業内容 建設工事の調査、測量、企画、設計、施工、
 監理、技術指導、その他総合的エンジニアリング、
 マネジメント及びコンサルティング、請負ほか
 ホームページ <https://www.kumagaigumi.co.jp/>



北陸支店長
岸 研司 様

「無人化施工技術で被災地の早期復旧に貢献する」熊谷組 北陸支店 専務執行役員支店長の岸様にお話を伺いました。

■弊社について

弊社は、1898年(明治31年)に、熊谷三太郎が福井県足羽郡の宿布発電所の石積み工事を請負い創業しました。

その後、三信鉄道(現 JR飯田線)の難工事を経て、1938年(昭和13年)1月6日、株式会社熊谷組を設立しました。以来、土木事業を皮切りに、戦後、建築部門を発足させ、現在に至るまで、技術的に我が国の先鞭を置き数々の工事に携わりながら、総合建設業を営む企業として発展を遂げてまいりました。

北陸支店は、1973年(昭和48年)に開設し、管轄する新潟、富山、石川、福井の4県のさまざまなプロジェクトへ参画してまいりました。直近では、福井県勝山市において、世界三大恐竜博物館の1つと言われる「福井県立恐竜博物館」のリニューアルに伴う増築工事を手掛けました。

また、同市では「かつやま恐竜の森」の再整備・管理運営事業に当社を含む企業グループの参画が決定し、事業者として地域経済の活性化に貢献したいと考えています。

■無人化施工技術について

近年、日本各地で頻発する地震や集中豪雨、さらには土石流や火山噴火に伴う火砕流など、自然災害に対する緊急対策工事は、二次災害の危険性が高い作業となります。

このような場面で活躍する、遠隔地から無線通信技術を利用し遠隔操作式建設機械を用いて施工する「ネットワーク対応型無人化施工システムの開発」に、当社は早くから取り組み、安全かつ迅速に被災地の復旧を進め、社会に貢献してまいりました。



ネットワーク対応型無人化施工システム概要図

1994年の雲仙普賢岳での試験工事以来、最近では熊本県阿蘇村立野地区でおきた大規模な斜面崩壊を復旧した、阿蘇大橋地区斜面防災対策工事などに当システムが導入されており、これまでに20件以上の実績を重ねてまいりました。

「無人化施工技術」の目的は、安全に一日も早く被災地の復旧に貢献することであり、数々の新技術の開発を進め、日々進化をさせてまいりましたことで、社会的に高い評価をいただいております。

■福井本店の建て替えについて

2021年8月に、創業の地において本店の建て替え工事が竣工しました。新本店ビルは、福井本店及び福井営業所の機能を有するオフィスビルであり、『熊谷組の「歴史」と「未来」を具現化する、起業の地に相応しい建物』をコンセプトとして計画しました。

次世代の都市型コンパクトオフィスの実証と市場への展開を視野に入れ、環境負荷低減と快適性・生産性の向上を兼ね備えた先進的事例として、木造建築とZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)を採用しています。



本店システム概念図

建物を実際に使用しながら、環境負荷低減データを収集するとともに、さらなる新技術導入と効果の実証・検証をかさね、実績を今後の中大規模木造建築における技術開発へとつなげ、環境配慮型の建築物の普及に貢献し、SDGsの達成に向けた課題解決に取り組んでまいります。

編集
発行

HIAC 一般財団法人 北陸産業活性化センター

〒920-0981 石川県金沢市片町2丁目2番15号 北国ビルディング4階 TEL.076-264-3001